

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名 重症筋無力症に対する血液浄化療法の効果予測となる血漿中液性因子の検討

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 脳神経内科 職位・氏名 講師 紺野晋吾

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経内科では、重症筋無力症に対する血液浄化療法の効果予測となる血漿中液性因子を検索することを目的として本研究を計画しました。（血液浄化療法とは血液から病原性免疫物質をろ過・吸着・分離し除去する治療法のことです。）

この研究で得られる成果は、適切な治療回数決定や治療に関連する副作用発現の低減につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2000年4月～2022年5月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経内科において、重症筋無力症の診断を受け血液浄化療法を受けた方、おおよそ30名。

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

臨床情報: 病歴、治療歴、治療による改善度、治療前後の血液データ（採血データは施行前については初回血液浄化療法の直前、施行後については最終血液浄化療法から2～3日後、身体所見データは最終血液浄化療法後、約2週間後のものを収集します。）

【外部への試料・情報の提供】

該当せず。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 **研究代表医師**: 紺野晋吾 **役職**: 講師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。研究対象者が認知機能低下性疾患や、その他の原因などにより自身の意思を表明できない可能性がある場合には、代諾者を選定し患者本人の代わりに意思表示を代行していただくことが可能です。いずれの場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経内科

職位・氏名 講師 紺野晋吾

電話 0334681251 内線 7751